

## 問題【社会】

鎌倉時代について、以下の問いに答えなさい。

- (1) チンギス・ハンの孫で都を大都（北京）に移して国号を元と定めたのは誰ですか。
- (2) 二度にわたって元が攻めてきたことをまとめて何と言いますか。
- (3) (2) のときの執権は誰ですか。
- (4) (2) などによって生活が苦しくなった御家人を救うために出された法令は何ですか。
- (5) 鎌倉時代後半に幕府や荘園領主に従わず、年貢を奪ったりする武士のことを何と言いますか。
- (6) 隠岐に流されながらも討幕のために立ち上がった天皇は誰ですか。

## 豆知識 雑学コラム

### 国難を食い止めた末に…

北条氏が中心になって政治が行われた鎌倉時代ですが、その体制がくずれていく「元寇」について見ていきましょう。

中国は当時モンゴル帝国の一部になっており、フビライ・ハンが国号を元と定めて中国を支配していました。モンゴル帝国は最大で世界の4分の1を支配していたと言われるほどの大帝国です。日本に使者を送ってきましたが、執権の北条時宗がこれを無視します。世界の4分の1を支配するような国の使者を無視する…。何気にすごいことしていますよね…。しかし、日本に無視されたフビライ・ハンはこのまま黙っているわけではありません。

元は1274年に攻めてきます。これが「文永の役」です。最先端の武器が使われている元軍に対して、個人戦が主だった武士との闘いでは当然日本が大敗します。「てつはう」や遠くから放たれる弓矢に武士たちも「なんじゃこりゃー」だったと思います。しかし元軍は一度撤退します。再度日本に使者を送りますが、北条時宗はこれを再び無視します。本当にすごい勇気ですよね…。

1281年にも再び元軍が攻めてきます。「弘安の役」です。前回よりも兵数を増やして攻めてきますが、日本も無防備だったわけではありません。約20<sup>キロ</sup>にも及ぶ石塁を作り、九州の御家人が守って元軍の上陸を阻止しています。元軍が撤退したのは「神風だ！」という話もありますが、実際には元軍の侵攻を持ちこたえたことが大きな要因と言われています。

2度にわたる元の侵攻という国難を食い止めた鎌倉幕府ですが、御家人への恩賞不足や財政難により、結局は滅亡してしまうのは少し寂しいですね。

## 【解答】

- (1) フビライ・ハン (2) 元寇 (3) 北条時宗 (4) (永仁の)徳政令 (5) 悪党 (6) 後醍醐天皇